



広島女学院同窓会 東京支部ニュース

編集・発行 東京支部役員会

2020. 06. 01

第 75 号

今年度の聖句

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。
わたしの助けは来る、天地を造られた主のもとから。（詩篇 121 篇 1～2 節）

銀座教会創立 130 周年を迎えて

日本基督教団 銀座教会牧師 高橋 潤



2020 年、銀座教会はこの地で創立 130 年を迎えました。創立当時、築地の居留地内に築地美以教会が居留地の外での伝道計画を検討していました。

築地美以教会は、日本における北米合衆国監督派（メソジスト教会）に所属していました。築地美以教会の小方仙之助牧師は、1890 年（明治 23 年）京橋区西紺屋町 20 番地に建物付きの売り地を発見し、これを買取り、改修して伝道を始めました。同年 7 月に開催された年会において銀座美以教会創立が決議され、小方仙之助牧師を築地より銀座に転任させました。

現在、地名は京橋区西紺屋町から中央区銀座に変わり、牧師も 15 代目になりました。しかし、歴史的に継承している大切な伝統は変わっていないと思います。当時の銀座教会は、二大事業として禁酒会と福音会英語学校に取り組んでいました。

禁酒会の意義は、家長が酒に溺れることによって家族が路頭に迷うことになり、社会問題に発展していました。そのような酒害悲劇から家族を救うために禁酒会がキリスト教会の担い手によって全国に広げられていました。

福音会英語学校は、サンフランシスコに設立した福音会の精神を受け継いで設立しました。日本の青年学生が福音会英語学校を通して米国留学を実現させ、日米の橋渡しとして渡航や研鑽以上の具体的な支援を続けました。この青年たちは帰国後、日本社会に広

く貢献する人財となりました。

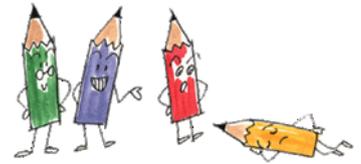
銀座教会は、聖書の御言葉を宣べ伝える伝道とともに聖書の御言葉を具体的に展開するために、二つの事業を進めました。禁酒会も福音会もその根底には、主イエス・キリストの御言葉によって支えられています。その一つをご紹介します。「イエスは言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』」（マタイによる福音書 22 章）

神と隣人を愛することは、禁酒会や福音会だけでなく、すべての人々が生きる土台となる最も大切な力です。ともすると私たちが人間を神としてしまい、人の奴隷になってしまうことがあります。忠誠を尽くすあまり人間を神と誤解して独裁を容認してしまいます。神を愛することと正反対の道です。隣人を愛することは、神の愛を信頼して隣人を見つめつつ、与えられた道を歩むように導かれます。現在の私たちも神を神とすること、隣人を愛することを大切にして、神の愛を伝え、実践していきたいと願っています。

銀座教会の願いは、広島女学院の卒業生の皆さんと共に、日曜日の礼拝や週日の正午礼拝をささげることです。ご一緒に人生の土台となる、神と隣人を愛するこの主イエスの愛の心に出会い、触れたいと思います。ぜひ、日曜日の礼拝にお出かけください。

ウィルスの猛威の中、皆様の歩みが守られますようにお祈り申し上げます。

（5月現在、銀座教会は感染防止のため閉堂しています。再開は HP で確認ください。）



いつも喜んでいなさい

加藤道子 (杉田 / 高校 55 回)

「いつも自分らしく、genuine でいること」、女学院での 6 年間で、活発でのびのびとした先生方・友人や、聖書や礼拝での教え、部活の新体操で向き合ったスポーツ等から、私が学んだ姿勢です。卒業から 17 年、女学院生だったころには想像していなかったような生活や仕事をし、変わったこともたくさんありますが、女学院時代に学んだまっすぐに目標に向き合うこと、また誠実に人と向き合う姿勢は、今も大切にしています。



4 歳の息子さんと

女学院時代は新体操部でチームリーダーを務め、麻川先生や俵先輩（その後、先生）のご指導の下、朝練・昼練・放課後練はもちろん、お正月も返上で練習に明け暮れていました。キツイ練習に音を上げそうになったことも何度もありましたが、チームで頑張り続けて地方大会で勝ちぬき、全国大会に出場できたことは、私にとって

「チームで大きな課題を成し遂げる」ということの楽しさを学んだ最初の経験となりました。入学からしばらくは、勉強の仕方もよく分かっていなかったのですが、先生方の楽しい授業や同級生の刺激により、中学 2 年生頃から勉強もぐんと楽しくなりました。少し成績が上がるとだんだん欲が出てきて、いろんな先生に質問に行ったりしていましたが、どの先生も大変丁寧に、またオープンに、私たち学生に向き合ってくださいました。高校で 1 年間米国に交換留学したのですが、帰国後も変わらず居場所を与えてくれました。

卒業後は ICU に進学しましたが、日米の学生を集めて 1 カ月間旅をする、日米学生会議という学生団体の実行委員長をしており、企画運営に没頭していました。その中で、80 名の学生を広島に連れてきて、日米関係や平和構築について議論するというイベントを企画した際、場所の確保に苦労しているという相談をしたところ、女学院のホールをご親切に貸していただきました。卒業しても帰省の際に立ち寄って懐かしい先生方にお会いできる、とてもあたたかい学校だなあと感じています。

大学を出てからは、「自分が世の中にインパクトを生み出せるのはどこだろう？」と問い続けながら、投資銀行と呼ばれる金融機関でがむしゃらに働いたり、世界銀行で貧困削減支援をしたり、ハーバード・ビジネス・スクールで勉強したり、投資ファンドで企業再生の仕事をしたり・・・と、色々な冒険を続けています。



ハーバード・ビジネス・スクール 卒業式にて

2年前からは、AI（人工知能）を扱うスタートアップの経営をしており、毎日課題にぶつかりつつも、新しい挑戦をしています。女学院時代から、飽きっぽく、やりたがりなところはありましたが、当時は自分がこんなにコロコロと色々な仕事をし、ハーバード留学やテック企業経営をやるとは想像もしていなかったのが、人生不思議なものです。

とはいえ、この十数年、グローバル化やテクノロジーの進化により、社会が変化するスピードがどんどん速くなっていると感じます。直近では新型コロナウイルスの流行で、生活の在り方や人々の価値観が大きく変化し始めており、未来はおろか、来月以降の世界も見えない時代を生きています。だからこそ、自分の芯は大切にしつつも、自分の役割は進化させていきたい。これからも「転がる石」であり続ける気がしますが、人の役に立つことをやっていけるようなチャレンジを続けていきたいと思っています。

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。（テサロニケの信徒への手紙 5章16節）」という聖句をよく思い出します。実際は、なかなかその気持ちに至れないときもありますが、新しい機会に恵まれ、そこでたくさんの人との出会いや学びを得ている毎日に感謝しています。今、4歳になる息子がいますが、毎日ニコニコ、パワー全開で、新しい発見や自然な感情があふれる子どもから学ぶことはとても多いです。

直近では、LINEを通じて女学院生と「ママ友の輪」ができています。こうして離れていてもつながっていただけるテクノロジーと、気を利かせてグループを作ってくれた同級生に感謝しつつ、これからも女学院のコミュニティの中で、色々な出会いが続いていくといいなと願っています。



米Google本体の日本国内出資第1号の案件を手がけたAIベンチャーABEJAの最高財務責任者として経済誌“Forbes”に掲載（2019年12月）

クリスマス礼拝に参加して

柏井 郁子 (古谷/高24)

昨年12月14日、穏やかな土曜日の昼下がり
に日本基督教団銀座教会にて東京支部のクリスマス礼拝が行われ、初めて出席してきました。

厳かなパイプオルガンの前奏に始まり、讃美歌、聖書(マタイによる福音書1章18節~25節)朗読、銀座教会高橋潤牧師による「神さまの愛に答える」と題した説教とお祈りと続き、学生時代を懐かしく思い出しながら過ごした一時でした。



礼拝終了後は茶話会です。久しぶりに会った友人とだけでなく、初めてお会いした方々ともおしゃべりがはずむのは、役員の方々の心づくしの茶菓と女学院という共通の学舎の卒業生だからでしょうか。50人ほどで讃美歌、同窓生の歌、校歌を歌い、茶話会も和やかに終了しました。

茶話会会場の前では手芸部による手作り作品のミニバザーが行われていました。同窓生の方々から寄付して頂いた作品もあり、いずれも同窓会の為にとという各々の思いが込められています。手芸部は月1度、おしゃべりを楽しみながら手を動かそうという有志の活動で、私も昨夏から参加しています。手に取り購入して下さった皆様、どうもありがとうございました。売上金は東京支部の活動費となるそうです。

あやめの会、夏雲の集い、手芸部活動、クリスマス礼拝が東京支部の主な活動です。それぞれに今年初めて参加した私には、新たな発見、感動、人との出逢いがあり、女学院卒業生で良かった、参加して良かったとしみじみと思いました。

企画して下さっている役員の方々に深く感謝いたします。同時に、せっかくこのような広島女学院の輪が東京にあるのですから、一人でも多くの方に申し上げたいと思います。「一度でもイベントに参加してみたら!」と。



被爆75年の今年、丸木美術館の「原爆の図 保存基金」に協力を!

関東の地で原爆の凄惨さを訴え続けている丸木美術館は、開館から半世紀以上経ち、建物の老朽化や温湿度管理の未整備などの問題を抱え、深刻な被害が出て来ています。2017年に「原爆の図保存基金」を立ち上げ、今年5月5日の開館記念日に改修プランを発表する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で4月より臨時休館となり、経営危機に直面しています。緊急の運営資金支援には、今号の発行時点では間に合わないと思われませんが、保存基金の募集は継続されています。被爆75年の今年、一人一人が実行出来ることとして、「原爆の図保存基金」に協力しようではありませんか!

ご寄付は、郵便振替口座へ。 加入者名：原爆の図保存基金、番号記号：00260-6-138290

手芸部の活動報告

2月2日(日)、昨年末に教えていただいた「パッチワーク風〇〇」で、鍋敷き、小物入れ、ポーチなどを作りました。布選びも楽しく、とてもカラフルなものができるので嬉しくなります。次回以降に作成予定のアクリルエコタワシの試作もしました。毎回お楽しみの雑談ですが、今回のテーマは「嫁姑問題」「介護問題」でした(^^)

昨年末のクリスマス礼拝&茶話会ではミニバザーを開催し、たくさんの方に作品をご購入いただきありがとうございました。商品のリクエストもいただき、部員一同大変励みになっております。

社会情勢に負けず、細々とですが活動を頑張っていますので、手芸用品や作品の寄付、今後に向けてのアイデアがありましたらよろしく願いいたします。部員も募集しておりますのでご興味がありましたらぜひ東京支部宛にご連絡ください!

※現在、活動自粛中です。
次回の活動予定日は、決まり次第お知らせいたします。

お問い合わせは東京支部まで。
gaines_tokyo@yahoo.co.jp



★「あやめの会」は、6月に東京都庭園美術館見学と八芳園でのランチを企画していましたが、とりあえず延期し、改めて次号の支部ニュースでご案内いたします。



久方の光のとけき春の日に
静心なく花の散るらむ
紀友則
画/佐藤美代子さん

《お知らせ》 ミャンマーに学校を建てるプロジェクトが「チャイルドエイドジャパン」というNPO法人組織になりました。女学院中・高の生徒も海外研修でお世話になっています。今後とも、ご支援をお願いします。今後のご寄付の振込はこちらへ： ゆうちょ銀行 01700-1-171866 トクビ)チャイルドエイドジャパン

2019年度 広島女学院同窓会東京支部 会計報告

2019年4月1日～2020年3月31日

| 収 入 | | 支 出 | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|----------------|
| 費 目 | 金 額 | 費 目 | 金 額 | 摘 要 |
| 前年度繰越金 | 641,437 | 支部ニュース費 | 263,528 | 印刷代、封筒代、郵便送料, |
| 支 部 会 費 | 610,000 | 役 員 会 費 | 114,820 | 役員会議室料、交通費 |
| 手 芸 部 売 上 | 30,000 | 支 部 活 動 費 | 70,289 | あやめの会、クリスマス会 |
| 寄 付 | 1,000 | 通 信 事 務 費 | 65,898 | 支部ニュース以外の通信事務費 |
| | | 関東ブロック分担金 | 46,082 | 夏雲の集い |
| | | 次年度繰越金 | 721,820 | |
| 合 計 | 1,282,437 | 合 計 | 1,282,437 | |

上記の通り会計報告をいたします。

2020年3月31日 松岡理乃

監査の結果、収支報告に相違ありません。

2020年4月6日 会計監査 重本ゆり

支部会費納入のお願い!

支部活動へのご支援・ご協力に感謝いたします。

私たちの活動は会員の皆様の会費に支えられています。

2020年度会費(2,000円)の納入をお願い致します。

80歳以上の方も、お気持ちがありましたらお願い致します。

振替用紙には電話番号をご記入ください。

経費節減のため、ご案内の電子化を図っています。

振替用紙にメールアドレスを記入して頂く欄を設けました。

東京支部からのご案内以外には使用しませんのでご協力お願いします。

同封の振替用紙の他に、銀行振り込みもご利用いただけます。

＜振込先＞三菱 UFJ 銀行 高田馬場支店
普通預金 0473771 広島女学院同窓会東京支部



〈会計監査〉重本ゆり
重本／文英 8



STAY HOME の今だからこそ、自分をじっくり見つめ直し、出来ることからチャレンジ! 胃袋を満足させながら、心身の免疫力をアップさせましょう。

〈宗教委員〉千代崎満子
白根／高 33、文英 15



ネットで礼拝、ズームで会議、慣れないことが続きますが、なんとなく楽しんでいきます。長女はロックダウン下のニューヨークでまったりした日々を楽しんでいるようです。能天気な親子です。

2020 年度 東京支部役員

〈支部長〉白井京子
瀧口/高 23、文英 5



コロナ禍で自粛したお陰で、本当に必要で大事な事や物に気付く事ができた気がします。不要不急か？って。でも、オンライン飲み会をしたり、人恋しくもあり、感謝の毎日です。

〈副支部長〉滋野順子
前埜/高 19



You Tube を観ながらのラジオ体操・筋トレ。趣味の洋裁、テレビで宝塚・韓国ドラマ。そして十分な睡眠。コロナに負けないよう Stay Home 実行中。皆さまに笑顔で再会できる日を楽しみに待ってます。

〈副支部長〉桜井悦子
瀬川/高 23、文英 5



免疫力アップのため、ラジオ体操とスクワットと日光に当たるようにしています。さらに、十分な睡眠と栄養をとるように心掛けています。そして、笑顔…。

〈書記〉佐藤美代子
池田/高 22、文日 4



楽しい集まりのお手伝いをさせていただいています。皆さんとともに年を重ねていきたいと思えます。



〈編集委員長〉坂下恵
杉田/文英 1



コロナウィルスのお陰で、当たり前と思っていたたくさんの事を見直す機会を得ました。これが終息した時、思いやりに溢れた世界が実現することを夢見ながらパソコン作業に励む日々です。

〈編集委員〉小林悦子
土生/高 46



毎日三食考えることに疲れ、社員食堂と給食の有難さを実感する日々です。時間がたっぷりあるので、一人手芸部の活動としてお気に入りの「鍋つかみ」を、自画自賛しながら量産しています。

〈実行委員〉西山朋子
佐々木/高 22、文英 4



皆様との和の中に強い絆を感じつつ…。今年もどうぞ宜しくお願いいたします。庭にあやめの花が咲き、思わず校歌を口ずさみました。



〈会計〉松岡理乃
木沢/高 30



毎日、最寄りの駅から半径 3 キロをめどに色々コースを変えて、1万歩を目標に散策しています。日々のちよつとした発見を楽しんでいます。早く皆さんと笑顔でお逢いできます様に…。

〈編集委員〉平田香里
高原/高 47



息子と植えたトマトが GW 中に花を咲かせ、イチゴは本葉が顔を出しました。12 歳の鉢植えレモンは土を替え、剪定をしたら大量に芽吹き、自粛生活を癒してくれています。

〈実行委員〉氏原歌子
佐伯/高 32、文英 14



ウィルスとの戦いは長丁場になりそうですが、ずっと続くわけではないと前向きに過ごしています。日常生活が再開し、皆様にお会いできるのを楽しみにしています。

〈実行委員〉木村貴子
阿波/高 32、文英 15



銀座教会のオンライン礼拝に参加しました。パイプオルガンや賛美歌は良いものですね。自粛生活が終わり、銀座教会で再会出来るのを楽しみにしています。明るい未来を信じて！

〈実行委員〉鈴木章子
岩田/高 19、文英 1

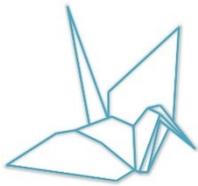


再び東京支部のお手伝いをさせて頂くことになりました。女学院同窓生の一人として、変化にチャレンジし、皆様と協力出来たら嬉しいなと思っております。よろしくお願ひします。

被爆 75 年追悼礼拝「夏雲の集い」

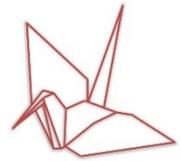
2020 年の今年も 7 月に、横浜指路教会にて追悼礼拝を行わせて頂く予定でしたが、残念ながらコロナ禍により集うことができなくなりました。しかし、故 秦知子先生の提唱により、被爆者を追悼し原爆の凄惨さを語り伝えようと 32 年間続けてきた「夏雲の集い」をここで途絶えさせることはできません。礼拝をお願いしていた横浜指路教会 藤掛順一牧師から私達へのメッセージを頂きました。それぞれの場所で、思いをひとつにして追悼いたしましょう。そして、被爆 75 年に当たって、改めて一人一人の思いを行動に移しませんか。

同窓会関東ブロック長 坂下 恵



「夏雲の集い 2020」のためのメッセージ

横浜指路教会牧師 藤掛順一



1945年8月6日は、人類の歴史において忘れてはならない一つの大きな転換点です。私たちは「ヒロシマ後の世界」を生きている。「夏雲の集い」が、そのことを覚え続けるために毎年行われているのは意味深いことです。

人類の歴史には、忘れてはならない転換点がいくつかあります。その最大のものは、イエス・キリストの十字架の死と復活です。神の独り子イエス・キリストが、人間の全ての罪を背負って十字架の上で深い苦しみの内に死んだのです。何の救いも見出せないこの絶望の出来事において、神は罪に支配されている人間を赦し、さらにイエスを復活させることによって、死に勝利して復活と永遠の命を与えると約束してくださったのです。

私たちは「キリストの十字架と復活後の世界」を生きています。この最大の転換点を忘れず覚え続けることによって、この世界に起る深い苦しみ悲しみの現実と、それを引き起こす人間の罪とを見据える土台が与えられます。苦しみに意味を見出し、キリストの十字架による救いがそこにもなお与えられていることを見つめ、絶望や虚無感に捕えられるのではなく、苦しみの出来事を将来への糧としていくことができるようになるのです。「夏雲の集い」において、主イエス・キリストを信じる信仰による礼拝がなされていることにはそういう意味があります。私たちは、「キリストの十字架と復活後の世界」を生きているからこそ、1945年8月6日を覚え続けることに、虚無ではなく意味を、絶望ではなく希望を見出すことができるのです。

「ホロコースト後の世界」という言い方もあります。「東日本大震災後、フクシマ後の世界」とも言われます。「新型コロナウイルス」も世界の大きな転換点となるのかもしれない。しかし人類の歴史の決定的な転換点はイエス・キリストの十字架と復活です。そこにこそ、様々な転換点を意味あるものとして覚え続けるための土台があるのです。